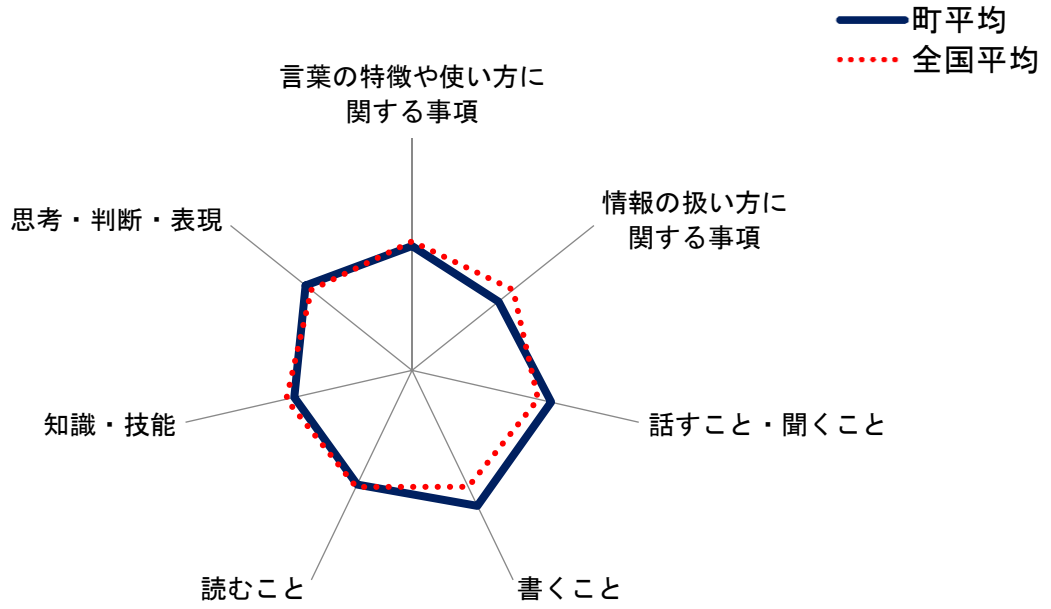
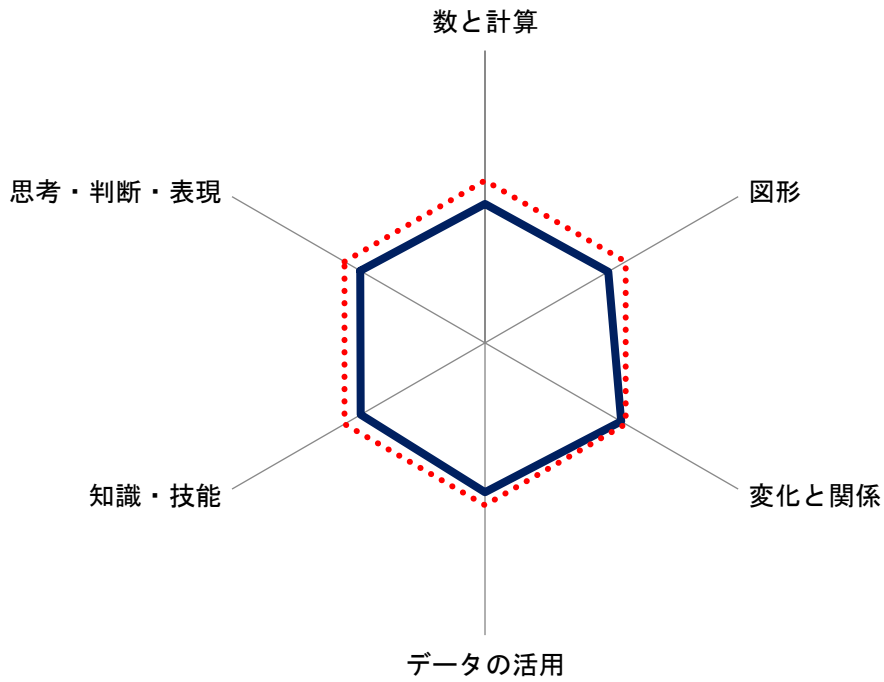


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

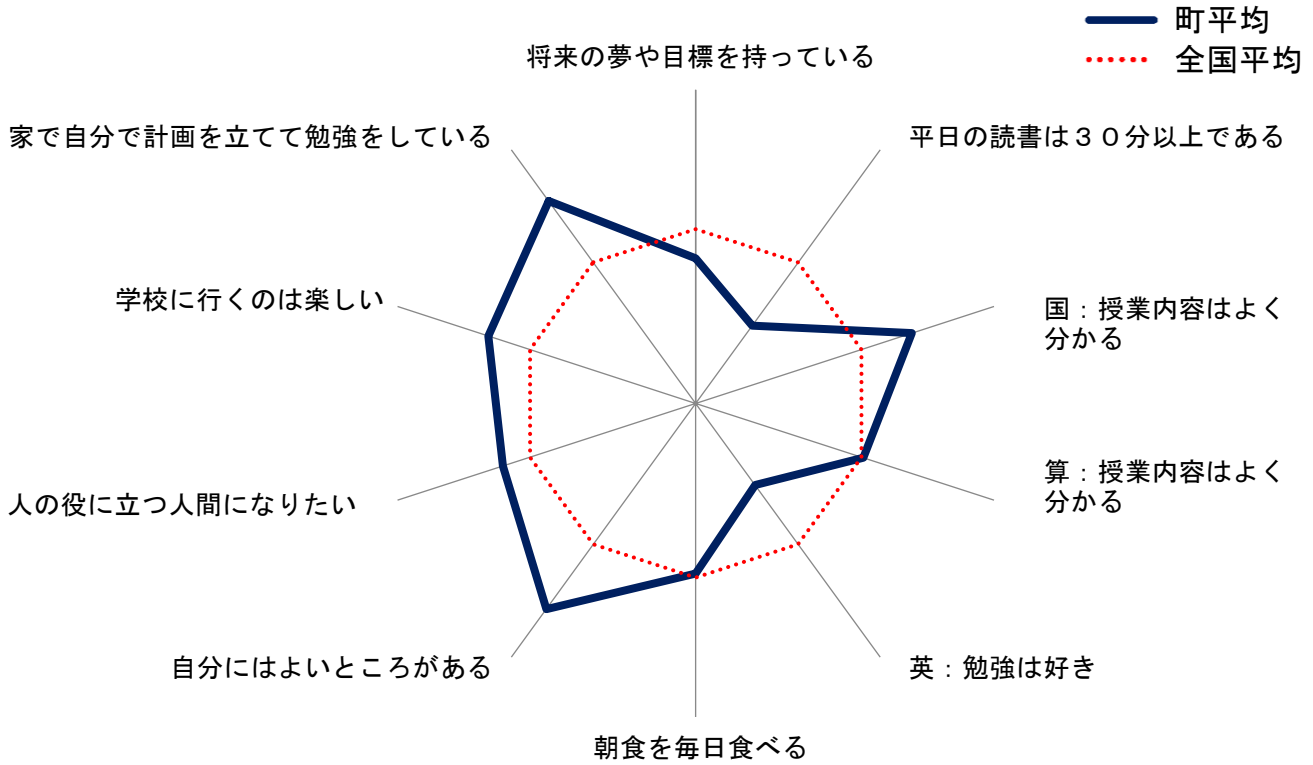
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語の「書くこと」「話すこと・聞くこと」などの項目が全国平均を上回っているが、算数は全ての項目が全国平均を下回っている。特に、算数の「数と計算」「図形」の項目は、全国平均との差が他の項目に比べて大きく、基礎的な知識及び技能の定着に課題が見られる。今後は、これまで培われてきた愛媛教育のよさと適切なICTによる教育を効果的に組み合わせることで、より質の高い授業改善に取り組んでいくことが望まれる。

児童質問紙調査では、前回調査において課題であった「自分にはよいところがある」の項目が全国平均を大きく上回っており、キャリア教育の充実の成果がうかがえる。一方、「平日の読書は30分以上である」の項目が前回調査に引き続き全国平均を下回っている。今後は、電子版読書通帳「みきゃん通帳」を効果的に活用することにより、日々の読書活動のより一層の充実を図ることが望まれる。